

行事一覽

(2023年6月1～30日)

機械部会



■原動機技術委員会

月日：6月1日(木)(会議室, Web 併行開催)

出席者：工藤睦也委員長ほか26名

議題：①前回の議事録確認 ②国内次期排出ガス規制に関する情報交換 ③海外排出ガス規制の動向に関する情報交換：EPA, CARB, インド規制動向 ④カーボンニュートラルについて情報交換：「合成燃料(e-fuel)の導入に向けた官民協議会」の情報共有, GX 建機認定制度の件：作業燃費検討WG(4/27(木))の報告

■情報化機器技術委員会

月日：6月2日(金)(Web会議で開催)

出席者：白塚敬三委員長ほか8名

議題：①施工現場のDX化に関する情報共有と議論 ②SICK社展示会の情報共有と参加日程について ③規制・規格の最新情報の共有 ④UL Japan社電波暗室見学会の実施について ⑤GX建設機械認定制度に関する情報共有

■基礎工事用機械技術委員会見学会

北海道新幹線 後志トンネル(天神)他工事見学

月日：6月8日(木)

参加者：草刈成直委員長ほか15名

見学内容：山岳トンネル(NATM工法)の現場で、連続ベルトコンベアによる掘削ズリ搬出、改造テールピース台車、フルオートジャンボ、ズリピットの防音ハウスなどを見学

■ショベル技術委員会

月日：6月12日(月)(会議室, Web 併行開催)

出席者：安部敏博委員長ほか9名

議題：①GX建設機械認定制度について：認定規定に関するCMI問合せに対する回答結果の報告, 回答結果に基づき認定規定について議論

■トンネル機械技術委員会 機械設備改善WG

月日：6月14日(水)(会議室, Web 併行開催)

出席者：椎橋孝一郎リーダほか18名

議題：①WG名称の決定とリーダ選出 ②調査活動の進め方について議論

③スケジュールの確認

■トンネル機械技術委員会 積込・運搬機械調査WG

月日：6月15日(木)(会議室, Web 併行開催)

出席者：浅沼副委員長ほか11名

議題：①WG名称の決定とリーダ選出 ②調査活動の進め方について議論 ③スケジュールの確認

■トンネル機械技術委員会・幹事会

月日：6月19日(月)(会議室, Web 併行開催)

出席者：丸山修委員長ほか9名

議題：①第1回WGの報告と進め方について議論 ②見学会について：7月実施予定の現場見学会の詳細説明, 9月実施予定のメーカー見学会の状況報告 ③技術講演会について：実施時期, 講演者選定について議論

■トラクタ技術委員会

月日：6月21日(水)

出席者：大場元樹委員長ほか6名(Web会議で開催)

議題：①GX建設機械認定制度について：認定規定に関するCMI問合せに対する回答結果の報告, 回答結果に基づき認定規定について議論

■建築生産機械技術委員会(ラフテレーン作業燃費分科会)

月日：6月22日(木)(会議室, Web 併行開催)

出席者：石倉武久委員長ほか7名

議題：①GX建設機械認定制度への対応について議論：ラフテレーンクレーン対応についての各社の対応報告, ラフテレーン作業燃費分科会での進め方について議論

■油脂技術委員会 シェブロンジャパン研究所見学会と委員会

月日：6月23日(金)(シェブロンジャパンにて開催)

出席者：石川広二委員長ほか27名

議題：①各種石油添加剤(潤滑油・燃料油等)のテクノロジーセンターの見学 ②燃料エンジン油関係：カーボンニュートラル燃料の動向について ③高粘度指数作動油関係：規格内容のアンケート集計結果報告 ④規格普及促進関係：マイクロクラッチ摩擦代替材の進捗について, オンファイル状況の報告 ⑤JCMASの改正について：進捗状況の報告 ⑥その他：油脂技術委員会の運営体制と役割分担について, ホームページの見直しについて, 令和5年度活動について

■除雪機械技術委員会

月日：6月27日(火)(会議室, Web 併行開催)

出席者：坂井幸尚委員長ほか23名

議題：①国交省から除雪に関する状況報告：令和5年度第予算概要の説明, 除雪機械自動化に関する情報提供 ②自動化, 情報化対応関連, 他技術についての情報共有：R5年度以降の活動テーマの検討 ③除雪機械の勉強会：簡易除雪機械 ④その他：見学会の計画内容の説明, GX建設機械認定制度に関する情報共有

■コンクリート機械技術委員会見学会

岐阜工業(株)木曾工場見学

月日：6月30日(金)

参加者：浅沼廉樹副委員長ほか10名

見学内容：取扱い製品の中でコンクリート機械であるトンネル用特殊型枠(セントル)と工場施設, 大型加工設備の見学

標準部会



■ISO/TC 23/SC 19/JWG 10 一極低電圧電機駆動

月日：6月1日(木)夜遅く

出席者：米国Deere社囑託WEIRESコンビナーなど海外から十数名, 日本から事務局1名出席

場所：Web上(MS/TEAMS)

議題：①開会(出席者点呼, ISO行動規範確認, 議事案採択など) ②第2次CD案文ISO/CD 23285(農業機械及びトラクタ並びに土工機械の直流32-75V及び交流21-50Vで作動する電気及び電子機能部品及び装置の安全)の投票時意見に対する対応検討 ③次の段階(委員会内意見聴取時の意見検討続行) ④次回会合(2023年7月31日, 8月2日)

■ISO/TC 127 土工機械委員会国内総会

月日：6月6日(火)

出席者：間宮崇幸(コマツ)委員長ほか30名

場所：協会A/B会議室で対面会合+Web参加(Zoom)

議題：①TC 127親委員会, SC 1~SC 4分科会活動計画及び審議状況報告 ②投票案件 ③トピックス：燃料電池国際標準化委員会の報告 ④ISO/TC 127の役職交代の報告

■ISO/TC 127 CAG 議長諮問グループ会議

月日：6月6日(火)夜

出席者：米国CROWELL親TC 127及

び SC 2 国際議長 (Caterpillar 社) 及び SEITZ CM など海外から SC 1・SC 4 国際議長及び CM 並びに各国首席代表など十数名, 日本から間宮崇幸 ISO/TC 127/SC 3 国際議長 (コマツ) など計 3 名出席

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: ①開会(開会あいさつ, メンバー確認含む出席者点呼, 会議の目的確認及び議事案採択など) ②総会インド開催 ③ ISO 専門業務用指針改正 ④各分科委員会報告及び要対策事項並びに関連事項 ⑤新業務提案候補(車両接近警報装置など) ⑥業務効率改善 (ISO の OSD 適用など) ⑦次回 CAG 会合日程(9月7日及び総会前日)

■ ISO/TC 127/SC 2/JWG 31-ISO 7021 運転員保護構造の材料要求事項 国際 WG 会議

月 日: 6月7日(水)夜

出席者: 米国 NEVA コンビナー (斗山 Bobcat 社) など海外 (ブラジル 1, ドイツ 2, イタリア 2, スウェーデン 1, 米国 8) から計 14 名, 日本から小塚大輔委員 (コマツ) など計 4 名出席

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: ①開会 (出席者点呼, 行動規範確認, 議事案採択, 前回議事録確認など) ② DIS 7021 投票時各国意見の検討 ③安全窓材料の新業務提案を ISO 7021 に含めるべきかの検討 ④次の段階 (FDIS に進める) ⑤次回会合・その他(親委員会への報告・プラスチック窓材料の扱い)

■ ISO TC 127 SC 2 WG 15-ISO/CD 13649 火災予防 国際 WG 会議

月 日: 6月8日(木)朝, 9日(金)朝

出席者: 米国 NEVA コンビナー (斗山 Bobcat 社) など海外 (オーストラリア 1, 米国 12) から 13 名, 日本から小塚大輔委員 (コマツ) など計 5 名出席

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: ①開会 (出席者点呼, 行動規範確認, 議事案採択, 前回議事録確認など) ② CD 13649 投票時各国意見の検討 ③ DIS に進めるための要処理事項について ④次回会合 (前記要処理事項の対応案が整った時点で要すれば会合)

■ ISO/TC 127/SC 4/WG 6-ISO 7334 自動運転の分類 国際 WG ハイブリッド会合

月 日: 6月12日(月), 13日(火)ドイツ現地では日中, 日本時間では夕方~深夜

出席者: 米国 TAHA コンビナー (Deere

社) など海外 (中国 1, 米国 6, 英国 2) から 9 名, 日本から鈴木邦利委員 (コマツ) など計 4 名出席

場 所: フランクフルト・アム・マインで対面会合 + Web 参加 (ISO Zoom)

議 題: ①開会 (行動規範確認, 出席者点呼, 議事案を若干案件追加して採択) ② CD に進めるため WG 意見聴取時意見の対応処理 ③日程遅延による廃案を避けるため目標期日 9 か月延期 ④規格案の名称の「土工機械-自律運転及び自動運転の分類及び語彙」への変更 ⑤次回会合 (8 月下旬東京にて) ⑥案文の作成に OSD (Online Standards Development) を適用

■ ISO/TC 195/SC 1/WG 7 コンクリートポンプ-第 2 部 国内専門家会合

月 日: 6月13日(火)

出席者: 池田喜治 (北川鉄工所) コンビナーほか 3 名

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: ISO/WD 18650-2 案文の検討・コメント回答表審議

■ ISO/TC 127/SC 3/JWG 16 国際 WG-ISO 23870 セキュアな移動体高速通信-HSI (Highspeed Interconnect 高速相互接続) セキュリティ特設会合

月 日: 6月13日(火)夜

出席者: 米国 Jessop LUESCHOW 幹事 (Deere 社) など海外から 20 名以上, 日本から庄司裕之委員 (コマツ) など若干名出席

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: HSI セキュリティに関して, 関連専門家から説明された

■ ISO/TC 127/SC 3/JWG 16-ISO 23870 セキュアな移動体高速通信-ネットワーク構成特設会合

月 日: 6月14日(水)夜

出席者: 米国 Jessop LUESCHOW 幹事 (Deere 社) など海外から 20 名以上, 日本から若干名出席

場 所: Web 上 (ISO Zoom)

議 題: ネットワーク構成及び HSI セキュリティに関して, 関連専門家から説明された

■ ISO/TC 127/SC 2/JWG 28-ISO 21815 衝突警報及び回避 国際 WG ハイブリッド会合

月 日: 6月14日(水)~16日(金)ドイツ現地では日中, 日本時間では夕方~夜遅く

出席者: 日本から岡ゆかりコンビナー・鈴木邦利 第 4 部プロジェクトリーダー (コマツ) など対面, Web で計 4 名出席, 米国 MOUGHLER 第 3 部プロジェ

クトリーダ (Caterpillar 社) など海外 (オーストラリア 2・ドイツ 4・韓国 1・英国 2・米国 5) からの対面及び Web で計 14 名出席

場 所: フランクフルト・アム・マインで対面会合 + Web 参加 (ISO Zoom)

議 題: ①開会 (出席者点呼・行動規範確認・議事案採択・その他) ②コンビナー及び PL からの報告 ③ ISO/PWI 21815-4 「土工機械-衝突警報及び回避-第 4 部: 履帯動作及び旋回/回転動作のリスク範囲及び程度」作業グループ聴取意見への対処など新業務提案に向けて案文検討 ④既発行の同第 2 部「車載 J1939 交信インタフェース」改正に向けた検討 ⑤「運転員能力補強」の ISO/TC 127/SC 2/WG 24 における ISO/PWI 6135 との線引き含む検討 ⑥ ISO/PWI 21815-5 第 5 部「その他の機械動作のリスク範囲及び程度」作業グループ聴取意見への対処など新業務提案に向けて案文検討 ⑦まとめ・その他・次回会合 (2023 年 10 月 31 日~11 月 3 日フランクフルトにて)

■ ISO/TC 127/SC 3/WG 5 施工現場データ交換-ISO/TS 15143-4 施工現場地形データ WG ハイブリッド会合

月 日: 6月19日(月)~22日(木)フィンランド現地では日中, 日本時間では午後遅め~夜遅め

出席者: 日本から山本茂コンビナー (コマツ) など対面及び Web で 4 名程度出席, 米国 BOLLWEG プロジェクトリーダー (Deere 社) など海外 (米国・オーストラリア・フィンランド・ニュージーランド・スウェーデン・韓国など) から十数名出席

場 所: フィンランドのタンペレ市の Novatron 社で対面会合 + Web 参加 (ISO Zoom)

議 題: ①開会 (出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回会合議事録確認, 前回会議の要処理事項確認など) ②案文に対する各専門家意見の検討・処理 ③ AEM におけるデータ保管計画の検討 ④案文作成日程検討 ⑤相互運用性検証についての検討 ⑥先々の改正可能性などの検討 ⑦今回合会まとめ, 当面の会合日程 (7 月 10 日に東京で編集会議・先々の対面及び Web 会合日程) など

■ ISO/TC 127/SC 1/WG 6 エネルギー消費試験方法ハイブリッド会合

月 日: 6月26日(月)~28日(水)ドイツ現地では日中, 日本時間では午

後遅め～夜遅め

出席者：対面及びウェブで米国 CROWELL コンピナー (Caterpillar 社) など海外 (フランス・オーストリア・ドイツ・米国) から7名, 日本は正田 明平プロジェクトリーダー (コマツ) など8名出席

場 所：ドイツの Elchingen 市の RexRoth 社で対面 + Web 参加 (ISO Zoom)

議 題：①開会 (出席者点呼, ISO 行動規範確認, 議事案採択, 前回会合議事録確認など) ②専門家の報告 ③案文に対する意見検討 (油圧ショベル試験要求事項, ホイールロード試験条件の各検討) ④当面の作業の検討 ⑤次回会合 ⑥今回会合まとめ (予備業務提案に進めるなど), その他

■ ISO/TC 195/SC 2/WG 1 国際バーチャル WG 会議

月 日：6月26日 (月) 夜

出席者：室谷雅之委員 (協和機械製作所) ほか8名

場 所：Web 上 (ISO Zoom)

議 題：① 2020年5月に実施されたアンケート スウェーデン回答レビュー ② CD 22142 案文コメント審議 ③ 次回会合予定 (2023年9月27日バーチャル)

■ ISO/TC 195/SC 3/WG 1 穿孔及び基礎工用機械一用語及び定義 国際バーチャル WG 会議

月 日：6月28日 (水) 夜

出席者：山本卓也委員 (技研製作所) ほか7名

場 所：Web 上 (ISO Zoom)

議 題：① CD 11886 コメント審議 (続き)

■ ISO/TC 127/SC 3/WG 5 施工現場データ交換— ISO/TS 15143-4 施工現場地形データ案文統合特設会合

月 日：6月30日 (金) 昼

出席者：米国の PL の BOLLWEG 氏 (Deere 社) など海外 (米国の他, スウェーデン, オーストラリア, フィンランド, ニュージーランド) から8名程度, 日本から山本茂コンピナー (コマツ) など3名程度出席

場 所：Web 上 (ISO Zoom)

議 題：WG 配布案文を再度修正した案文に対して, 修正箇所をトップコンオーストラリアの方などが説明, ほぼまとまったので, 7月10日の編集会議で確認の上, ISO 様式に整え, CD 意見聴取に進めるよう論議された

建設業部会



■機電交流企画 WG

月 日：6月15日 (木)

出席者：落合博幸主査ほか5名 (内 Web参加者2名)

議 題：①令和5年度10月の講演会の開催について ②令和5年度若手現場見学会 (2023.11 ~ 2024.01) の開催計画について ③ R6 意見交換会の見直しについて ④その他

■クレーン安全情報 WG

月 日：6月20日 (火)

出席者：猪又勝美主査ほか9名 (内 Web参加者2名)

議 題：①支持地盤養生マニュアルの対応について ②事故事例発表 ③その他：クレーンメーカーに対する最新動向ヒアリング実施提案

■三役会

月 日：6月27日 (火)

出席者：森田将史部会長ほか4名：全員 Web 参加

議 題：① WG 報告・6/15 機電交流企画 WG の報告 (若手現場見学会, 講演会の計画途中報告等)・6/20 クレーン安全情報 WG の報告 ②建設業部会夏季現場見学会『成瀬ダム』の開催準備報告 ③その他

広報部会



■第133回 建設施工研修会

月 日：6月21日 (水)

出席者：127名聴講 (会場参加11名, Zoom 参加116名)

映 像：13 会員組織 (建設機械メーカー6社から12タイトル, 建設会社1社から1タイトル, 情報機器メーカー, コンサルタント4社から6タイトル, レンタル会社2社から3タイトル) により, 計22本の映像を上映

レンタル業部会



■レンタル業部会

会 議：コンプライアンス分科会

月 日：6月6日 (火) (Web 会議併用)

出席者：飛山分科会長ほか12名

議 題：①部会長・分科会長挨拶 ②「お客様の安全技術情報の集約とプラットフォーム化の検討」の進め方等について ③レンタル業としてのトラック輸送業における運賃について ④各社からの報告事項・情報交換

■レンタル業部会

会 議：レンタル業部会

月 日：6月8日 (木) (Web 会議併用)

出席者：中村部会長ほか11名

議 題：①部会長挨拶・委員交代挨拶 ②コンプライアンス分科会活動状況報告 ③ R5 年度見学会について ④各社の取組事項, 部会員共通の問題, 課題について

各種委員会等



■機関誌編集委員会

月 日：6月7日 (水)

出席者：中野正則委員長ほか28名

議 題：①令和5年9月号 (第883号) 計画の審議・検討 ②令和5年10月号 (第884号) 素案の審議・検討 ③令和5年11月号 (第885号) 編集方針の審議・検討 ④令和5年6月号 ~ 令和8年月号 (第880 ~ 882号) 進捗状況報告・確認 ※通常委員会及び Zoom にて実施

■新工法調査分科会

月 日：6月13日 (火)

出席者：石坂仁分科会長ほか4名 (内 Web 参加1名)

議 題：①新工法情報の持ち寄り検討 ②新工法紹介データまとめ ③その他

支部行事一覧

北海道支部



■「2024 ふゆトピア・フェア in 北広島」実行委員会

月 日：6月9日 (金)

場 所：北海道開発局 特別会議室

出席者：谷崎敏彦事務局長 (代理出席) (JCMA ほか17 機関)

内 容：①実行委員会設立, 規約 (案) ②実行委員会会計処理要領 (案) ③基本計画・予算計画 (案) ④全体スケジュール (案)

■第1回施工技術検定委員会

月 日：6月9日 (金)

場 所：北海道建設会館 F 会議室

出席者：加藤信二総括試験監督者ほか16名

議 題：①建設機械施工管理技術検定 (第一次検定等) の実施要領と監督要領の打合せ

■建設技術担い手育成プロジェクト (苫小牧工業高等専門学校出前授業 (座学))

月 日：6月16日 (金)

場 所：苫小牧工業高等専門学校
 受講者：創造工学科 4 年生 38 名
 内 容：① ICT を活用した建設技術（座学） ② ICT 施工事例（座学） ③ 地上型レーザースキャナ計測（座学及び実機デモ）
 講師等：鈴木勇治プロジェクトリーダーほか

■建設機械施工管理技術検定（第一次検定等）

月 日：6月18日（日）
 場 所：北広島市（星槎道都大学）
 受検者：
 1 級（一次検定）248 名、（二次検定（筆記））235 名
 2 級（一次検定）722 名（延 855 名）、（二次検定（筆記））801 名

■建設技術担い手育成プロジェクト（苫小牧工業高等専門学校出前授業（実地））

月 日：6月23日（金）
 場 所：苫小牧工業高等専門学校
 受講者：創造工学科 4 年生 38 名
 内 容：①自動追尾 TS を利用した 3 次元計測実習 ② GNSS ローバーによる 3 次元計測実習 ③小型バックホウ（ICT 建機）による 2 次元ガイダンス施工実習 ④建設 VR 体験 ⑤ UAV 空中写真測量（操作体験）
 講師等：鈴木勇治プロジェクトリーダーほか

■令和 5 年度除雪機械技術講習会（第 1 回）

月 日：6月27日（火）
 場 所：旭川市（道北経済センター）
 受講者：207 名
 内 容：①除雪計画 ②除雪機械の取り扱い ③除雪の安全施工 ④冬の交通安全 ⑤除雪の施工方法

東 北 支 部

■ EE 東北 '23

月 日：6月7日（水）、8日（木）
 場 所：仙台市 夢メッセみやぎ
 来場者：13,900 人、うちサテライト会場の来場者数 3,100 人
 内 容：
 メッセ会場 出展者：385 社、出展技術：1,035 技術、新技術プレゼンテーション：54 題
 サテライト会場 インフラ DX（ICT）体験広場：出展者：15 社

■橋梁架設・大口徑岩盤削孔の施工技術と積算、及び建設機械等損料講習会

月 日：6月12日（月）
 場 所：仙台市 フォレスト仙台
 受講者：48 名

内 容：①大口徑岩盤削孔の施工技術と積算 ②建設機械等損料の積算 ③鋼橋架設の施工技術と積算 ④ PC 橋架設の施工技術と積算

■令和 5 年度 建設機械施工管理技術検定試験

日 時：6月18日（日）
 場 所：滝沢市 岩手産業文化センター
 受検者：
 1 級 第一次検定 246 名、
 第二次検定（筆記）266 名
 2 級 第一次検定 共通 694 名、第 1 種 75 名、第 2 種 591 名、第 3 種 22 名、第 4 種 71 名、第 5 種 4 名、第 6 種 6 名
 2 級 第二次検定 818 名

■第 13 回東北復興 DX・i-Construction 連絡調整会議

月 日：6月20日（火）
 出席者：中平善伸東北地方整備局企画部長ほか 25 名
 内 容：①東北地方整備局からの情報提供 ②関係機関における DX・i-Construction 取組状況等 ③意見交換

■令和 5 年度 基礎技術講習会（インフラ DX）（主催：東北土木技術人材育成協議会）

【座学 1】インフラ DX 概論 講師：東北地方整備局 企画部
 【実習 1】DX 技術実践 MR 体験、VR 体験、遠隔臨場体験ほか 講師：東北地方整備局・JCMA 東北支部
 【座学 2】BIM/CIM 概論 講師：（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部
 【実習 2】BIM/CIM・点群体験実践演習 講師：JCMA 東北支部

① 1 回目

場 所：東北技術事務所 研修棟
 月 日：6月22日（木）
 受講者：20 名

① 2 回目

場 所：東北技術事務所 研修棟
 月 日：6月27日（火）
 受講者：20 名

北 陸 支 部

■「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」第 2 回実行委員会

月 日：6月12日（月）
 場 所：北陸地方整備局 4F 共用会議室
 出席者：堤事務局長
 議 題：①出展募集結果について ②実

施計画（案）について ③会場配置計画（案）について ④修正予算について

■「建設技術報告会」第 1 回実行委員会

月 日：6月14日（水）
 場 所：北陸技術事務所 1F 大会議室
 出席者：樋口普及部会担当委員
 議 題：①「建設技術報告会」実行委員会規約について ②令和 5 年度「建設技術報告会」実施計画（案）について ③令和 5 年度「建設技術報告会」予算（案）について ④負担金の納入方法について

■建設機械施工管理技術検定試験

月 日：6月18日（日）
 場 所：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）
 受検者：
 1 級 第一次検定：215 名、
 第二次検定（筆記）：215 名
 2 級 第二次検定（筆記）：592 名、
 共通：537 名
 第 1 種：42 名 第 4 種：44 名
 第 2 種：465 名 第 5 種：15 名
 第 3 種：9 名 第 6 種：0 名

■令和 5 年度 第 1 回普及部会

月 日：6月21日（水）
 場 所：興和ビル 10F 大会議室
 出席者：本間普及部会長ほか 12 名
 議 題：①除雪機械安全施工技術講習会等について：R5 除雪機械安全施工技術講習会計画（案）、R4 除雪講習会アンケートとりまとめ結果、R2～R4 除雪講習会 3 県の区域別受講企業 ②ニイガタ除雪の達人選手権について ③建設技術報告会について ④現場見学会について ⑤親睦行事の実施について

中 部 支 部

■災害対策用機械の運用支援に関する意見交換会

月 日：6月14日（水）
 会 場：桜華会館松の間
 参加者：中部地方整備局 野々村武文中部技術事務所長ほか 6 名
 中部支部 浅野和広支部長ほか災害対策用機械運転支援協定協力会員 51 名
 内 容：中部地方整備局中部技術事務所と災害対策用機械運転支援協定協力会員との災害派遣時における意見交換等

■広報部会

月 日：6月16日（金）
 出席者：濱地仁ほか 6 名
 議 題：令和 5 年度の部会活動及び「中

部支部ニュース」第42号について

■建設機械施工管理技術検定学科試験

月 日：6月18日(日)

場 所：愛知学院大学日進キャンパス

受験者：1級269名、2級685名

■建設 ICT 出前授業

場 所：駿府学園(静岡県静岡市)

月 日：6月19日(月)

参加者：少年院在住者15名

講 師：サイテックジャパン(株) ICT 推進企画室長 鈴木勇治氏

■建設 ICT 出前授業

月 日：6月20日(火)

場 所：中部インフラ DX センター(中部技術事務所構内)

受講者：名城大学 学生23名、院生・教授等4名 合計27名

講 師：サイテックジャパン(株) ICT 推進企画室長 鈴木勇治氏

■建設機械整備技能検定実技試験

月 日：6月20日(火)～23日(金)

場 所：愛知県小牧市ポリテクセンター中部

受験者：1級21名、2級115名

関 西 支 部



■令和5年度建設機械施工技術管理技術検定試験監督者打合せ

月 日：6月8日(木)

場 所：エル・おおさか

議 題：①試験監督要領について ②その他留意事項

■令和5年度建設機械施工技術管理技術検定試験

月 日：6月18日(日)

場 所：大阪工業大学 大宮キャンパス

受験者：

1級414名(二次(筆記)360名、一次339名)

2級986名(二次(筆記)964名、一次(共通)795名、一次(種別)：1種44名、2種723名、3種0名、4種43名、5種10名、6種11名)

■建設用電気設備特別専門委員会(第488回)

日 時：6月14日(水)

場 所：淀川変圧器(株)関西工場

議 題：①JEM-TR236(建設工事に用400V級電気設備施工指針)改正案審議 ②新製品説明会&工場見学

中 国 支 部



■令和5年度建設機械施工管理技術検定試験 試験監督者事前打合せ

月 日：6月5日(月)

場 所：広島 YMCA 会議室

出席者：竹田幸詞試験実施責任者ほか26名

内 容：実施要領・監督要領についての打合せ

■第1回広報部会

月 日：6月15日(木)

場 所：Web会議

出席者：錦織豊部会長ほか7名

議 題：広報誌(CMnavi)64号の編集と65号の編成について

■令和5年度1級2級建設機械施工管理技術検定試験 第一次検定・第二次検定(筆記)

月 日：6月18日(日)

場 所：広島工業大学専門学校

受験者：

1級第一次検定120名、第二次検定(筆記)124名

2級第一次検定355名、第二次検定(筆記)411名

四 国 支 部



■共催事業「ドローン操作訓練」

月 日：6月6日(火)

場 所：国営讃岐まんのう公園(多目的広場)

共催者：(一社)建設コンサルタンツ協会 四国支部、(一社)四国クリエイト協会、(一社)日本建設機械施工協会 四国支部、(一社)日本補償コンサルタント協会 四国支部、(株)建設マネジ

メント四国

参加者：共催団体から4社22名、ドローン6機(支部からは事務局長が参加)
内 容：公園休園日を利用して、災害発生時に迅速に対応するため、各社所有のドローンを用いて訓練を実施

■令和5年度建設機械施工管理技術検定一次検定・二次検定【筆記】試験

月 日：6月18日(日)

場 所：英明高等学校(高松市)

受験者：1級146名、2級480名 計626名

九 州 支 部



■令和5年度i-con講習会打合せ

月 日：6月12日(月)

場 所：JCMA九州支部

出席者：鈴木i-con推進会議会幹事ほか4名

議 題：①令和5年度i-Con推進会議の開催について ②i-Con講習会運営について ③整備局記者発表について ④その他

■令和4年度建設機械施工管理技術検定学科試験

月 日：6月18日(日)

場 所：1級(福岡市)福岡ファッションビル、2級(北九州市)豊国学園高等学校

■企画委員会

月 日：6月20日(火)

場 所：宝ビル1106会議室

出席者：原尻企画委員長ほか12名

議 題：①令和5年度第12回通常総会第1回運営委員会 議事録 ②令和5年度JCMA九州支部災害対策支援支部登録について ③令和5年度i-Con施工に係る九州支部生産性向上推進会議6月12日打合せ ④令和5年度JCMA九州支部の主要行事予定について ⑤令和5年度建設機械施工管理技術検定試験について ⑥九州支部運営体制について ⑦その他 整備局との意見交換会等